

生命に関する倫理委員会 議事摘録

日時 令和3年3月22日（月） 17:03～17:15
場所 大学本館3階 第3会議室
出席 中島、山本、鷹野、井田、北村、堀江、岸川、渡邊、三好
欠席 益守
陪席 麻生、藤木（産学官連携推進室）

【報告事項】（3件）

① 生命に関する倫理委員会審査状況報告

事務部から、今年度の生命に関する倫理委員会の審査状況に関して、審査案件の半分以上が迅速審査対応案件となっている旨の報告がなされた。迅速審査の対応については、来年度予定されている倫理指針の統合による対応の変更や整理が求められる一方で、代表機関の審査状況によっては従来通りの審査手順が必要となる場合も想定されるため、委員会として迅速かつ簡便な審査手続きを行えるよう体制整備に引き続き注力していく旨が述べられた。

また、倫理指針の統合については、本学の現行体制（人対象指針：医に関する倫理委員会（事務局：臨床研究センター）、ゲノム指針：生命に関する倫理委員会（事務局：産学官連携推進室））では指針ごとに審査する委員会を設置していることから、学内体制の見直しを行う必要があることが述べられた。倫理指針の統合の目的と変更内容を両委員会での確に把握するとともに、委員会体制の整備において大きな過渡期となるため、適宜、委員会間で協議を行いながら、指針統合の目的を本学内で果たせるよう努めていく旨も併せて述べられた。

② 令和3年度 生命に関する倫理委員会開催日程について

事務部から、令和3年度 生命に関する倫理委員会開催日について説明された。

③ 生命に関する倫理委員会 来年度からの体制について

事務部から、別紙に基づき、来年度から2年間の委員体制について報告がなされ、2号委員の中島委員長と5号委員の岸川氏が今年度限りで退任し、新たに2号委員として黒松亮子教授（内科学講座・消化器内科部門）と5号委員として古賀氏が委員に就任予定である旨の説明がなされた。また、退任する中島委員長と岸川氏からそれぞれ退任の挨拶がなされた。